あふれるアイデア・ユニークな視点

第4回北秋田市発明工夫展 ◇ 発想力豊かな作品18点が入賞

第4回北秋田市発明工夫展の表彰式が9月14日、市中央公民館で行われ、ユニークな発明品や工作を応募し入賞した子どもたちに表彰状と記念品が贈呈されました。応募作品の展示会は13日と14日の2日間行われ、観賞に訪れた人たちが独創性にあふれた作品に見入っていました。

▲市長賞を受賞した佐藤響(ひびき)くん(鷹巣南小４年)

▲各賞の表彰を受けた児童ら

7校から41作品が応募

発明工夫展は、子どもたちの観察力・創造力など科学する目を養うため、市内各小学校の児童を対象に夏休みに製作したアイデア作品、便利な作品を募集し開催しているもので、今回は7校から41点の応募があり、18人が入賞しました。

表彰式では、吉岡市議会議長、市教育委員会の加賀隆寛委員長、北秋田市教育センターの山本所長補佐が、各賞の入賞者一人ひとりに表彰状と記念品を手わたした後、市教委・義務教育課の柴田課長が、「夏休み期間中の頑張りが感じられるものばかりでうれしくなった。発明王といわれたエジソンは『天才は1％のひらめきと99％の努力』と言っている。勉強なども普段からの努力が大切。これからも夢を持って挑戦して」とあいさつ、受賞を称えました。

入賞作品は、ペットボトルやダンボールなど身の回りにある素材を再利用したり、改良を加えて創りあげたユニークなものばかり。このうち市長賞を受賞した佐藤響(ひびき)くん(鷹巣南小４年)の作品「シップ楽にはれ～る」は、家族のために手の届かない背中に1人でシップを貼れるようにした道具。家庭用クリーナーという身近な素材を使ったことや、家族への優しい心遣いが評価されました。

審査講評では山本所長補佐が入賞作品の特長を説明しながら、「審査のポイントは工夫があるか、作品を作った思いが感じられるか、の2点。これらは特別なことではなく、家庭や学校生活の中から生まれるもの。普段から関心を持って取り組んで」、などと指導していました。写真で紹介した以外の入賞者と応募者は次の通りです。

■金賞 小平千尋(ちひろ)(鷹巣小1年)／佐藤宏樹(ひろき)(綴子小3年)／岩谷一暢(かずのぶ)(鷹巣小5年)／長岐康清(こうせい)(鷹巣南小5年)

■銀賞 畠山和奈(かずな)(鷹巣小2年)／小笠原北斗(ほくと)(綴子小4年)／石川太一(綴子小4年)／三澤和季(かずき)(綴子小4年)／嘉成美由(みゆ)(鷹巣中央小4年)／佐藤大河(たいが)(鷹巣南小4年)／千葉海里(かいり)(鷹巣南小4年)／村上愛奈(まな)(鷹巣東小5年)／奈良田和真(かずま)(綴子小6年)

■その他応募いただいた皆さん

小林広希(こうき)(鷹巣小1年)／小川優人(ゆうと)(鷹巣小1年)／藤島龍希(りゅうき)(綴子小1年)／上田可蓮(かれん)(鷹巣小2年)／高橋史佳(ふみか)(鷹巣東小2年)／齋藤大輝(だいき)(鷹巣中央小2年)／藤嶋陽苗(ひなた)(鷹巣南小2年)／小杉山惇(じゅん)(米内沢小2年)／久住栞(くすみしおり)(浦田小2年)／佐伯稜弥(りょうや)(鷹巣小3年)／加賀谷詩織(しおり)(鷹巣小3年)／佐藤東(あずま)(鷹巣中央小3年)／宮野魁(かい)(鷹巣中央小3年)／佐藤天祥(てんしょう)(鷹巣南小3年)／木村駿太(しゅんた)(米内沢小3年)／長谷川謙太(けんた)(鷹巣東小4年)／村上慶祐(けいすけ)(鷹巣東小4年)／佐藤慎太郎(しんたろう)(綴子小4年)／菅原大暉(だいき)(鷹巣中央小4年)／畠山蛍(ほたる)(鷹巣小5年)／長岐真菜(まな)(鷹巣小5年)／出雲翔也(しょうや)(鷹巣東小5年)／笹代加奈子(かなこ)(鷹巣中央小6年)

▲個性豊かな力作41点が展示された会場

▼審査委員長賞「リサイクルバッティングマシーン」

木村 太成(たいせい)くん(米内沢小５年)

ペットボトルやキャップを再利用した作品

▼市長賞「シップ楽にはれ～る」

佐藤 響(ひびき)くん(鷹巣南小４年)

背中にも１人でシップが貼れます

▶教育委員長賞

「ランラン　ラビット　ちょ金ばこ」

畠山 鈴音(すずね)さん(鷹巣小２年)

お金を入れるたびに中のうさぎがニンジンを追って回転するかわいい貯金箱

▼教育長賞

「とび出す夏の思い出」

三沢 紘汰(こうた)くん(綴子小４年)

夏の思い出を「飛び出す絵本」にしました

▼議長賞

「おばけのちょきんばこ」

畠山 拓也(たくや)くん(綴子小２年)

お金を入れるたびにかわいいおばけが顔をのぞかせて、涼しくしてくれます